

おがまち日奈久ニュース

春を呼ぶ「ひなぐ雛祭り」に向けた日奈久竹灯籠づくり進む

(主催日奈久住民自治会 主管イベント部会)

2月12日(土)から始まったひなぐ雛祭り。3月2日(水)・3日(木)の「竹灯籠」に向けて、竹灯籠の製作が始まっています。

塩南町の広場に集まった実行委員が、二見の濱田郁朗氏から届けていただいた竹の節を抜いたり、焼いて油抜きをしたり、短く切断したりする作業に取り組みました。10日には竹灯籠を彩る葉っぱや花びらになる紙も切りました。



竹の節抜き作業

3月2日(水)の午後には、いこいの広場(国道3号線沿い)に設置作業を行い、2日・3日の18時〜21時まで点灯されます。(雨天中止)



短く切断する作業



過去の竹灯籠

総務大臣より統計功労者表彰

町田謙二氏(上西町)

町田謙二氏は、八代市の統計調査員として、20年以上にわたり国勢調査の他に、農林業センサス(実態調査)や商業動態統計調査など4つの調査を担当してこられました。その功績に対し、金子恭之総務大臣から表彰されたものです。

本来は、1月26日に、熊本県庁での令和3年度熊本県統計功労者表彰式において、表彰される予定でしたが、



賞状と銀杯を持った町田謙二氏

が、コロナ禍により2月2日に自宅へ届けられました。市の統計調査員は研修を受け、調査用紙の配付・説明と回収を行います。町田氏は、中西町・上西町・中町を担当してこられました。

令和4年3月号(第151号) 発行者 日奈久住民自治会

日奈久の人口(1月末現在)
男 1,118人
女 1,356人
計 2,474人
(前月比-2人)
(2009年末3,444人)

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



3月の行事から

- 2日(水)〜3日(木) ひなぐ竹灯籠16時〜いこいの広場
- 4日(金) 日奈久中卒業式
- 6日(日) ひなぐ雛祭り終了
- 11日(金) 日奈久中2年立志式
- 21日(月) 春分の日
- 24日(木) 日奈久小卒業式

<住民自治会関係会議等>
11日(金) 市政協力員例会
15日(火) 運営委員会
18日(金) 広報部会

住民自治会運営委から

2月15日(火)開催の運営委員会から、記事として扱っていない主な事項についてお伝えします。

- 町内連絡委員会
- 各町内の資源回収場所には、回収日の看板が設置されます。他の地域からの持ち込みがあり、しかも決まった回収の方法が守られておらず、困っています。
- 企画イベント部会
- 竹灯籠の準備や設置について応援できる方をお待ちしています。
- 事務局
- 令和4年分のJRA寄付物品対象町内は、山下町が追加されました。住民自治会では、イベントで使うちくわ焼きの器具をお願いするにしました。

～球磨川豪雨災害復興プロジェクト～ 「球磨川リバイバルトレイル」開催について

- ◆主催 八代市・五木村・山江村・水上村
- ◆主管 球磨川リバイバルトレイル実行委員会
- ◆開催日 3月4日(金)〜3月6日(日) ◆コース
- ①球磨川コース 168キロメートル
水上村高城公園〜日奈久ドリームランド
- ②川辺川コース 102キロメートル

日奈久歴史散歩

梅北一揆と日奈久

梅北一揆とは、天正20年(1592)6月、薩摩の島津家吉梅北国兼によって芦北の佐敷城が乗っ取られた事件です。秀吉の朝鮮出兵への反発とも秀吉の支配に対する反発ともいわれています。

秀吉の命令により佐敷城代加藤重次は家臣の坂井善左衛門、安田弥右衛門、井上彦左衛門を残して加藤清正に從って朝鮮出兵しました。梅北はその留守を突いて、朝鮮出兵に向かう途中、農民を味方に引き込み佐敷城を攻めました。また小西行長領の八代城(釜島城)も攻撃されました。

その日、坂井善左衛門は所用のため日奈久に居ました。早馬の連絡で知り、梅北の手が回っていない海岸線を変装して駆けつけたとのこと。留守を預かる安田弥右衛門は無勢なため城を明け渡しました。緊迫した様子が伝わります。

佐敷城を乗っ取られた三人は梅北を酒宴に誘い油断させ、すきに乘じて梅北の首を討ち取り城を奪回、一揆は三日で崩壊しました。

坂井善左衛門は秀吉、清正によって三國一と賞賛され、二千石に増増されました。最近、二見の東山に供養塔が発見されました。城代加藤重次の実弟で浪人中の井上弥一郎は、母親を連れて三日前に着いたばかりで事件に遭遇しました。梅北の首級を上げた(首を切った)ことで一躍有名になり、加藤家に召し抱えられました。

井上彦左衛門は日奈久に五百石の領地を与えられ、老後も日奈久で隠居し、老死しています。日奈久の東山に墓があるといわれています。弥一郎が彦左衛門のどちらかは分かりませんが、ご子孫は現在病院を経営されているとつづです。



天井に映し出されたくまモン

ひかりのきょぎょう 肥薩おれんじ鉄道 20周年イベント

日奈久温泉駅では、「ひかりのえきしゃめぐり」が開催され、ライトアップが行われることになりました。2月18日(金)から28日(月)までです。これは、肥薩おれんじ鉄道が2024年に20周年を迎えるに当たって、イベントとして実施されるものです。八代駅から湯浦駅までの各駅で実施されます。可愛いくまモンの行燈や影絵などが見られます。



乗客を迎える軒下のくまモンの行燈

「あかりの社会実験」好評につき延長

1月末までの予定で実施されていた「日奈久あかりプロジェクト」が、好評につき期間が延長されることになりました。期間は未定ですが、「2ヶ月の社会実験では、物足りない」との声が上がったの延長です。まだ見ない知り合いの方々にも教えてください。

